

2024年7月吉日

関係各位

一般社団法人 日本技術者連盟
会長 村上 雅人

『防衛産業とグローバルサプライチェーンの強靱化訪欧調査団』 派遣に伴うご案内

拝啓 時下益々ご清栄の段大慶に存じます。平素はご支援賜わり厚く御礼申し上げます。

2023年、日本政府は防衛産業を支援する生産基盤強化政策を閣議決定しました。防衛装備品の輸出を後押しするため、製品を海外向けに仕様変更するための費用などを、助成する基金を創設しました。

こうした状況を踏まえ本連盟では、日本の防衛産業とグローバルサプライチェーンの強靱化を支援するため、2024年3月に防衛装備庁前長官/防衛省顧問 土本 英樹 氏に団長としてお引き受け賜り、『訪米防衛産業とグローバルサプライチェーンの強靱化調査団』を派遣し、多大な成果を修める事が出来ました。

この度、公益財団法人 防衛基盤整備協会 理事長を務められておられる、鎌田 昭良 氏に団長としてお引き受け賜り、標記調査団を派遣致します。

趣旨・調査項目、日程等につきましては別添の参加要項をご覧ください、ご参加をお願い申し上げます。

ご参加頂ける場合は、一般社団法人日本技術者連盟事務局まで E-mail (gyomu1@jef-site.or.jp)にてお申込みください。お申込み方法の詳細についても、参加要項のページをご覧ください。

尚、お申し込み締切は **2024年7月25日（木）まで** と致します。

皆様のご参加をお待ち申し上げます。

敬具

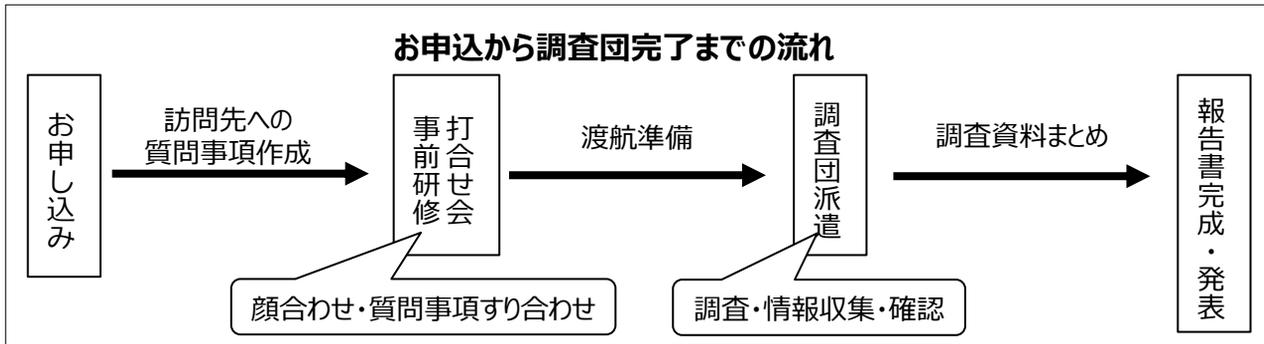
※お申込みについて、稟議の都合上、締切日を過ぎる場合や参加者のご変更がございます場合には、お手数ですが事務局までお問い合わせ下さい。

【海外調査団/視察団へ参加する意義とは】

海外へ行って、見てみる、感じてみる、(Go and See) 自社の世界のみならず他業界を含めて現場に行き体験したり、組織の中でどのような活動をしているのか、どのような切り口で付加価値を伴っているかを体験してみるのは大変有効であります。自分自身が理解していないことを理解するためにも必要な行動でもあります。

また、参加団員の異業種間での相互の友好関係を通じて内外人脈の構築は調査団/視察団参加への大きな付加価値となるでしょう。

一般社団法人日本技術者連盟
海外調査団/視察団推進センター



一般社団法人日本技術者連盟

〒107-0052 東京都港区赤坂2-17-12 チュリス赤坂 1302号

TEL: 03-6229-1946 FAX:03-6229-1940

E-mail: gyomu1@jef-site.or.jp

URL: <http://www.jef-site.or.jp>

URL: <https://www.wkx21c.org>

『防衛産業とグローバルサプライチェーンの強靱化訪欧調査団』 参加要項

1. テーマ：『防衛産業とグローバルサプライチェーンの強靱化訪欧調査団』
2. 期間：2024年10月11日（金）～ 10月20日（日）10日間 予定
3. 主催：一般社団法人 日本技術者連盟（JEF）
4. 後援：公益財団法人 防衛基盤整備協会
一般財団法人 防衛技術協会
5. 団長：鎌田 昭良（かまた あきら）氏 公益財団法人防衛基盤整備協会 理事長



■ 来歴

1980年 東京大学経済学部卒業
1980年 防衛庁入庁。防衛局運用第二課
1981年4月 経理局会計課予算・決算班
1983年4月 通商産業省基礎産業局製鉄課総括班
1984年4月 長官官房総務課
1985年4月 防衛庁部員人事局人事第二課
1987年4月 防衛局運用課研究班 人事局人事第一課総括班長
装備局開発計画課 長官官房総務課企画班長
1996年12月 長官官房秘書課
1997年12月 長官官房企画官
1998年8月 運用局指揮通信課長
1999年7月 資源エネルギー庁石炭、新エネルギー部新エネルギー対策課長
防衛施設庁施設部施設企画課長
2003年8月 長官官房広報課長
2004年 長官官房秘書課長
大臣官房審議官兼情報本部副本部長
2007年1月 防衛省大臣官房審議官
2007年9月 沖縄防衛局長
2008年1月 北関東防衛局長
2009年10月 大臣官房審議官
2010年12月 大臣官房審議官兼大臣官房報道官
2012年1月 大臣官房長
2013年7月 装備施設本部長
2014年7月 辞職
11月 東京海上日動火災保険株式会社顧問
2016年11月 マリオン取締役監査等委員
2017年6月 公益財団法人防衛基盤整備協会 理事長 現在に至る
2018年12月 楽天損害保険株式会社顧問

6. 調査項目：(案)

- ① 防衛装備技術に関する国際協力
- ② 防衛基盤／生産基盤の強化とイノベーション
- ③ 陸上・海上・航空分野におけるDX化
- ④ 防衛産業とサプライチェーンのグローバル化と強靱化
- ⑤ 軍民両用（デュアルユース）の取り組みと技術革新
- ⑥ サイバーセキュリティとリスク管理システム
- ⑦ その他



一般社団法人日本技術者連盟

〒107-0052 東京都港区赤坂2-17-12 チュリス赤坂 1302号
TEL: 03-6229-1946 FAX:03-6229-1940
E-mail: gyomu1@jef-site.or.jp
URL: <http://www.jef-site.or.jp>
URL: <https://www.wkx21c.org>

参加要項

7. 参加対象

防衛産業に携わる企業／団体／公的機関、また今後 防衛産業に参入する意思のある中堅・中小企業及びスタートアップ企業関係者の皆様。

8. 募集人員：15名

9. 参加費：¥1,950,000-（税別・お申込金 50万円が含まれております）

10. 通訳・プロジェクトマネージャー：全行程同行

11. ホテル：一人部屋

12. 総合事務局：株式会社アジア技術移転機構 東京都港区赤坂2-17-12 チュリス赤坂 1302号 TEL: 03-6229-1950

13. 運営実施：観光庁長官登録旅行業者

14. 申込方法：最終ページの参加申込書に必要事項をご記入の上、以下の3点を添えて、 **2024年7月25日（木）までに**、E-mail（gyomu1@jef-site.or.jp）にてお申込み下さい。すぐに担当者より、ご連絡申し上げます。

- 参加者のパスポートの顔写真のついたページのカラーコピー
（パスポートを取得されていない場合は、取得予定日をお知らせください）
- 名刺のコピー（和文と英文）
- メンバーリスト作成用 顔写真のデータ（パスポート取得時のものでも結構です）

15. 代金支払：一般社団法人 日本技術者連盟の総合事務局、株式会社アジア技術移転機構より請求書をご送付申し上げます。 期日までにお振込み下さいますよう、お願い申し上げます。

※稟議の都合上お申込みが締切日を過ぎる場合や、参加者にご変更の可能性がございます場合には、お手数ですが日本技術者連盟（電話03-6229-1946）までお問い合わせ下さい。

※ 日程その他に変更が生じた場合には、参加要項に変更がありますことを予めご了承ください。



一般社団法人日本技術者連盟

〒107-0052 東京都港区赤坂2-17-12 チュリス赤坂 1302号

TEL: 03-6229-1946 FAX:03-6229-1940

E-mail: gyomu1@jef-site.or.jp

URL: <http://www.jef-site.or.jp>

URL: <https://www.wkx21c.org>

防衛産業とグローバルサプライチェーンの強靱化 訪欧調査団

日 程 表 2024年10月11日 (金) ~10月20日 (日) 10日間

| 日次 | 月・日・曜 | 都市名 | 交通機関 | 現地時間 | スケジュール | 食事 |
|----|--------------|---------------|--------|-----------------------|---|-------------------|
| 1 | 10/11 (金) | 羽田発ハンブルクへ | AF293 | 22:00 | 羽田空港 発 | |
| 2 | 10/12 (土) | | AF1410 | 5:50 9:45 11:20 | パリ シャルルドゴール空港 着 パリ シャルルドゴール空港 発 ドイツ ハンブルク空港 着 ハンブルク泊 | 機内食 夕 ○ |
| 3 | 10/13 (日) | ハンブルグ発 パリへ | AF1511 | 18:10 19:55 | 午前 自由行動 ドイツ ハンブルク空港 発 パリ シャルルドゴール空港 着 パリ泊 | 朝 ○ 昼 × 夕 ○ |
| 4 | 10/14 (月) | パリ | | | フランス国防省 訪問 Groupement des Industries Françaises Aéronautiques et Spatiales 訪問 パリ泊 | 朝 ○ 昼 ○ 夕 ○ |
| 5 | 10/15 (火) | パリ発 ブラハへ | AF1082 | 17:25 19:05 | Fondation pour la Recherche Stratégique またはAirbus Defense and Space 訪問 パリ シャルルドゴール空港 発 チェコ ヴァーツラフ・ハヴェル・ブラハ国際空港 着 ブラハ泊 | 朝 ○ 昼 ○ 夕 ○ |
| 6 | 10/16 (水) | ブラハ | | | 終日 ブラハにてFuture Forces Forum 2024参加 ブラハ泊 | 朝 ○ 昼 ○ 夕 ○ |
| 7 | 10/17 (木) | ブラハ発 ロンドンへ | BA861 | 17:45 18:55 | チェコ国防省 CZ Group Uherský Brod ブラハ安全保障研究所 AOBPのうち 2~3か所 訪問 チェコ ヴァーツラフ・ハヴェル・ブラハ国際空港 発 ロンドン ヒースロー空港 着 ロンドン泊 | 朝 ○ 昼 ○ 夕 ○ |
| 8 | 10/18 (金) | ロンドン | | | 英国防衛省 BAE Systems社 Rolls-Royce Holding社 RUSIのうち 2~3か所訪問 ロンドン泊 | 朝 ○ 昼 ○ 夕 ○ |
| 9 | 10/19 (土) | ロンドン発 | AF1281 | 17:35 19:55 | 自由行動 ロンドンヒースロー空港発 パリ シャルルドゴール空港 着 | 朝 ○ 昼 × |
| 10 | 10/20 (日) | 羽田へ | AF271 | 22:00 18:30 | パリ シャルルドゴール空港 発 羽田空港着 | 機内食 |

* 上記日程の記載内容は予定であり、訪問先を含め、変更になる可能性があります。

8. 予定訪問先 及び 概要 (案) : 以下の訪問先から7~8か所訪問予定。 訪問先は変更になる場合もございますので予めご了承ください。

■ フランス

Ministère des Armées:

フランス国防省。フランスの国防政策の立案と実行を担当。国防関連の技術革新や安全保障問題に関する情報を提供。

Airbus Defense and Space:

ヨーロッパ最大手の航空宇宙企業の一つ。防衛および宇宙製品の開発と製造、および関連サービスの提供を担当するエアバスSEの部門。

Fondation pour la Recherche Stratégique (FRS):

1992年に設立された財団。その使命は、戦略と国際安全保障の問題、特に軍事と防衛の問題を分析し、フランスにおける戦略的議論とフランスの思想への影響に貢献する独立系シンクタンク。国際的な勢力均衡の分析から、防衛の経済と産業、機能横断的な脅威の分析を含む科学的、技術的、運用上の問題に至るまで、あらゆる安全保障と防衛の問題をカバーしている。

Groupement des Industries Françaises Aéronautiques et Spatiales (GIFAS):

フランスの航空宇宙産業の代表団体。産業の推進、輸出支援、技術イノベーションの促進などを行っている。

■ 英国

Ministry of Defense (MOD):

英国防衛省。イギリスの防衛政策の立案と実行を担当。防衛関連の技術革新や国際的な安全保障問題に関する情報を提供。

BAE Systems:

航空機や戦闘システムの開発を行うイギリスの大手防衛企業。

Rolls-Royce Holdings:

世界的な航空エンジンメーカー。

Royal United Services Institute (RUSI):

防衛・安全保障に関するシンクタンクであり、政策提言や研究を行っている。国際政治や安全保障問題に対する研究レポートやイベントを提供している。

■ チェコ

Future Forces Forum 2024—International Platform for Trends & Technologies in Defense and Security:

会期 2024年10月16日 ~ 2024年10月18日 会場 PVA EXPO PRAHA

出展対象品目 防空・カウンターUAS、自律システム、ロボティクス・AI、CBRN、カウンターテロ、危機管理・重要インフラ防護、危機管理・軍事医学、サイバーセキュリティ・防衛、新興・破壊的技術、未来空軍、未来陸軍、ホームランドセキュリティ、個人装備・防護、統合軍、法執行、物流、レジリエンス、トレーニング・シミュレーションなど。

Future Forces Forumは、防衛・安全保障に関する情報交換と、同盟国やパートナー国の目標を、国内外の安全保障において推進するために、高く認識・支持される国際的なイベント。主な目的は、NATO、EU、およびその他のパートナー国、軍および民間機関内で、安全保障と防衛の分野での発展を促進すること。

Ministry of Defence of the Czech Republic :

国の主権と領土の完全性を保護するための防衛準備と戦略の監督を担っている。また、チェコ軍の管理もその責務に含まれる。

CZ Group, Uherský Brod :

世界的に高品質な銃器を提供すると評価されている、銃器製造会社。

Prague Security Studies Institute, PSSI, Prague :

プラハ安全保障研究所。中央・東欧の国々やその他の地域の個人の自由や民主的機関を守り、強化することを目的とする非営利の独立した組織。

Association of the Defense and Security Industry of the Czech Republic (AOBP) :

チェコの防衛産業とセキュリティ産業の企業が集う団体で、メンバー間の協力促進、輸出入支援、教育プログラムの提供などを行っている。

参加費に含まれるもの

I) 旅行上の諸費用

- 団体エコノミークラス航空運賃
- 燃油特別付加運賃、空港税等
- ホテル宿泊費（税・サービス料含む）
- 食事代（日程記載分。飲物は含まず）
- 現地陸上交通費（空港・ホテル・視察先への専用車代、ガイド代、列車代、チップ代等）
- 施設等見学費
- 団長、通訳、添乗員 同行費用

II) 現地諸機関折衝及び手配料

- 現地 手配費用
- 現地 事前打合せ出張等諸費用

III) 企画・運營業務費など

- 企画運営費及びコーディネート費
- ツアー管理費（リスク管理費を含む）
- 事前打合せ会/調査関連資料提供費
- 調査報告書作成費 他

参加費に含まれないもの

原則として左記以外は含まれません。その一部を例示します。

- 渡航手続き諸費用（旅券取得費用、渡航手続取扱料金等）
- 個人的経費（電話代、クリーニング代、チップ、飲み物代等）
- 集合時及び解散後の交通費
- 超過手荷物料金
- 任意の海外旅行傷害保険費用
- ご自身の障害・疾病に関する医療費

お客様のご都合によるキャンセル規定（特別キャンセル規定）

- お申し込み後、旅行開始日の前日から起算して31日目にあたる日までの取消料：**お申込金 50万円**及び航空券・宿泊料金などのキャンセル料の実費（旅行社等支払分）
- 旅行開始日の前日から起算して30日目に当たる日以降から旅行開始3日前までの取消料：参加費の50%、及び企画手配料10万円
- 旅行開始日の前々日以降の取消料：参加費全額

詳細は事務局までお問い合わせ下さい。

その他

- ◆ 参加費は、2024年2月末日時点の運賃及び8名以上の参加者数に準拠したものです。ご出発前に、参加人員や燃油特別付加運賃に大幅な変更があった場合、参加費用が変更になる可能性もございますので、予めご了承下さい。

参加における注意事項

I) 海外旅行保険について

ご出発前に、特に以下の点をご考慮の上、海外旅行保険にご加入頂けますよう、お願い申し上げます。所属先企業としてご加入されている場合は、事前に補償内容についてのご確認をお願い致します。

- 提携病院の有無（あればその病院名、住所、通訳サービスの有無、医療費一時支払必要性の有無など）
- 飛行機が遅延した際の費用保障
- 保険会社名、保険加入番号、緊急時連絡先

II) パスポートとビザについて

訪問国がシェンゲン協定加盟国の場合、加盟国に入国する際に必要なパスポートの条件は以下となります。

- パスポートの残存期間が出国予定日から3か月以上
- 未使用査証欄が2ページ以上

またシェンゲン協定では「直近180日間における滞在期間が、最長90日までの場合、入国時ビザは必要ない」とされています。

訪問国が米国の場合、滞在期間に加えて6か月以上のパスポート残存有効期間が求められます。またビザあるいはビザ免除プログラムへの登録が必要となります。

その他の国の事情や詳細につきましては、事務局にお問い合わせください。

また事前打ち合わせ会でも、詳しくご説明する予定です。

一般社団法人日本技術者連盟 役員構成

| | | |
|----|-------|---|
| 会長 | 村上 雅人 | 大学共同利用機関法人情報・システム研究機構 監事、芝浦工業大学 元 学長、工学博士 |
| 顧問 | 野々内 隆 | 元 通商産業省資源エネルギー庁 長官元一般財団法人経済産業調査会 理事長 |
| | 斎藤 信男 | 慶應義塾大学 名誉教授 工学博士 |
| | 松井 一秋 | 一般財団法人エネルギー総合工学研究所 研究顧問 |
| 理事 | 井戸田 勲 | 一般社団法人日本技術者連盟 専務理事 |
| | 梶原 豊 | 高千穂大学 名誉教授 経営学博士 |
| | 浮舟 邦彦 | 学校法人滋慶学園 総長 Ph.D. |
| | 内藤 香 | 元 公益財団法人核物質管理センター理事長 |
| | 林道 寛 | 元 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 バックエンド推進部門長 |

主催 : 一般社団法人日本技術者連盟 (Japan Engineers Federation : JEF)

総合事務局 : 株式会社アジア技術移転機構 (Asia Technology Transfer Organization, Inc. : ATTO)

〒107-0052 東京都港区赤坂2-17-12 チュリス赤坂 1302号

TEL : 03-6229-1946 (JEF) / 03-6229-1950 (ATTO)

『防衛産業とグローバルサプライチェーンの強靱化訪欧調査団』

参加申込書

一般社団法人 日本技術者連盟（JEF）行

| | | | |
|---|---|------------------------------|----------|
| フリガナ | | | |
| 会社名・団体名 | | | |
| 所属名/役職名 | | | |
| フリガナ | | | |
| 参加者氏名 | 生年月日 | 西暦 | 年 月 日 |
| パスポート記載名 (ローマ字 姓名) | 英文表記名 (Mr. Ms. Dr. Ph.D.なども記載) | | |
| E-mail | 携帯電話番号 | | |
| 勤務先 | ご住所 | 〒 - | |
| | 電話番号 | FAX番号 | |
| ご自宅 | ご住所 | 〒 - | |
| | 電話番号 | | |
| フリガナ | | | |
| 担当責任者名 今回の参加について 状況をご存知の方 | 印 | | |
| 所属名/役職名 | | | |
| 電話番号/E-mail | | | |
| 旅券（パスポート）について：今回の旅行に必要な旅券をお持ちですか。（日本帰国日より3ヵ月以上の残存期間が必要） | | | |
| ① はい | 旅券番号： | 有効期限 | 西暦 年 月 日 |
| ② いいえ | 取得予定日 | 2024年 | 月 日 |
| 強いアレルギーなど ございますか | なし・あり（ ありの場合、対象物、アレルギーの程度を具体的にお知らせください） | | |
| 語学力 | 英語について （問題あり・なし、TOEFL点数など） | 英語以外に、お使いになれる言語がございますか？ （ | ） |
| 通信欄 ご質問・ご希望等 | マイレージをお持ちの方は番号をご記載ください（例 JAL 1234567、ANA 2345678 他） | | |

個人情報保護方針

旅行申込書にご記入いただく、氏名、年齢、生年月日、電話番号、メールアドレス、住所、勤務先等の情報は「個人情報」に該当しますので、企画主催・企画実施・取扱旅行社・総合事務局は以下に掲げる個人情報の取扱いに関する基本方針及び個人情報に関して適用される法令を遵守して、お客様に関する個人情報の適正な管理・利用と保護に万全を尽くします。

1. 個人情報保護利用の目的

お客様がお申し込みになられた運送、宿泊その他の旅行に関するサービス（以下「旅行サービス」といいます）を手配するために必要な範囲で情報を利用いたします。また、旅行サービス提供機関に対し、お客様の氏名、パスポート番号及び現地滞在先等をあらかじめ電子的方法等で送付することによって提供します。

2. 個人情報の開示・提供

下記の場合を除き、お客様からお預かりした個人情報を第三者に開示・提供いたしません。

ア. ご本人の同意がある場合

イ. 旅行サービス提供機関や販売店の手配業務委託先に、旅行サービス手配に必要な最小限度の情報を開示・提供する場合。

ウ. 法的な命令等により個人情報の開示・提供が求められた場合。

3. 個人情報に関するご質問、又はご意見は、総合事務局にてお受けいたします。

企画主催：一般社団法人日本技術者連盟

<http://www.jef-site.or.jp> / <http://www.wkx21c.org> / E-mail : gyomu1@jef-site.or.jp

総合事務局：株式会社アジア技術移転機構

〒107-0052 東京都港区赤坂2-17-12 チュリス赤坂 1302号

TEL：03-6229-1950

FAX：03-6229-1940